



**岡村 恵子** 議員(日本共産党議員団)  
 質問方式 一問一答  
**就学援助について**

**Q** 就学援助の基準を引き上げ、拡充すべきと思うかがか。また、新入学用品費の支給時期を4月前にすべきと考えるが、市の見解は。

**A** 教育総務部長

就学援助については平成27年度に基準を引き上げましたが、援助を必要とする保護者に援助が行き届くことが大切であると考えていますので、現状を踏まえ、子どもの貧困対策の観点からも援助が必要な家庭に援助ができるよう基準等の見直しを検討していきます。

また、新入学用品費は毎年4月に支給しており、県内でも早い時期の支給となっておりますが、全国的には入学期日前に支給している一部の市町もあるため、今後検討していきたいと考えています。

**その他の質問**

☆介護保険について  
 ☆障がい者支援の充実について



**横田 誠** 議員(新風)  
 質問方式 一問一答  
**中高生の地域の居場所「子ども中高生プラザ」について**

**Q** 大人目線ではなく、中高生の立場からみた公共施設における「地域の居場所」として活用する方策を考えるために、中高生の公共施設に対する利用実態と意識を明らかにすることが必要だと思う。そこで、中高生対象の調査を実施することが望ましいと考えるかがか。

**A** こども福祉部長

中高生の居場所となり得る児童館、図書館、公民館等の公共施設の利用については、大人目線だけでなく、中高生のニーズ調査の必要性もあると考えていますので、調査方法も含めて今後検討していきます。



▲ 佐野市立図書館学習室

**その他の質問**

☆木育について



**金子 保利** 議員(政風会)  
 質問方式 一問一答  
**都市間競争に勝ち抜くための「中心市街地活性化対策」について**

**Q** JR両毛線の通勤・通学の時間帯に快速電車を走らせることにより、人の流れが変わる。JR佐野駅前のにぎわいを復活すべく、また市が都市間競争に勝ち抜くための手段のひとつとして取り組むべきと考えるが、快速電車の運行について市はどのような調査研究をしてきたのか。また、今後の考えは。

**A** 市民生活部長

快速電車の運行については調査研究を行った経緯は確認できませんでしたが、本市が参加する両毛線整備促進期成同盟会の要望事項のひとつとして、平成26年度より快速電車の運行等を要望しています。JR

**その他の質問**

☆都市間競争に勝ち抜くための「少子化対策」について  
 ☆都市間競争に勝ち抜くための「雇用対策」について  
 ☆都市間競争に勝ち抜くための「住んでよい、訪れてよい街づくり」の施策について  
 ☆都市間競争に勝ち抜くための「宝」となり得るものについて

東日本からは、停車・通過駅等の課題があり、難しいとの回答を得ていますが、実現して利用者が増えることになれば、市街地の活性化に一定の効果があるものと思われ、同協会に参加する他市との連携を図りながら対応していきます。